

「笑顔の輪プロジェクト」

東北被災地ボランティアバスツアー報告

実施日程 2011年8月19日（金）～22日（月）

場 所 宮城県石巻市 牡鹿半島沖 金華山（島）黄金山神社

参加者 18歳から72歳までの福井県民15名と現地ボランティアチーム15名 計30名

震災直後から被災地へのボランティア活動を実施してきた「ふくい未来ビレッジ・ネットワーク」災害支援チーム「未来ビレッジ JAPAN」では、8月から10月までに3回にわたって現地にボランティアチームを派遣してきました。第一陣は、宮城県に行ってきました。8月のボランティア活動を行ったのは、離島で天皇陛下も訪れたことのある由緒正しい神社でした。年間観光客も一時期は、50万人を数えたそうです。この島は、鹿や猿が沢山います。珍しい植物も多い自然いっぱいな島です。

この島にボランティアが入ったのは、私たちが初めてで震災で倒れた石垣の修復や倒れた石碑の除去や地震で向きを変えた石碑を直したり、清掃作業、水不足による対応でタンクの水を神社のダムに上げる作業など自分たちのできる活動をさせていただきました。

※写真を次ページに添付。

地震当日は、牡鹿半島と金華山の間の海が2に割れ、海底が10分ほど現れたそうです。波が戻り黒い波どうしがぶつかり合って50Mほどの波ができたそうです。船乗り場も沈下していて満ち潮時は船がつかないほどです。

天候が悪く作業がはかどらない日もあり残念に思うこともありますが、参加者の持ち味で復興のお手伝いができたこと嬉しく思っています。

また、「笑顔の輪プロジェクト」にて福井県民を中心に心援（支援）をいただいた福井県の花「越前水仙」を植えさせていただけました。150の球根を神社本堂の池周辺に植えさせて頂くことができたこと嬉しく感じています。福井からの思いが来春「金華山」で花咲かせてもらえると思うとワクワクします。感謝したいと思います。一部は現天皇陛下が学生の頃にお参りした際に植樹された木の脇にも植えられたこと光栄に感じています。

参加者の中には、水仙の咲くころ、金華山に再度行きたいといわれています。復興後の観光にも繋がればとも思います。

災害支援チーム 未来ビレッジ JAPAN

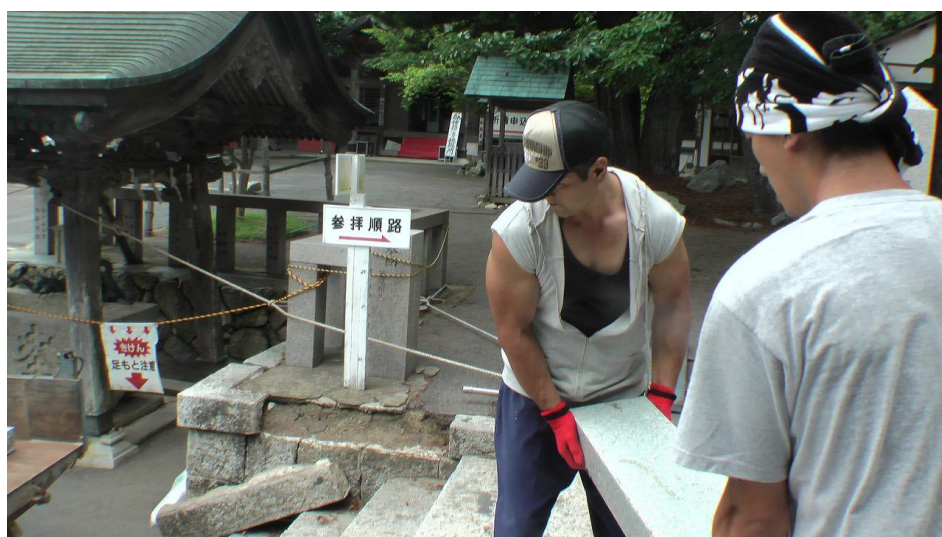
ふくい未来ビレッジ・ネットワーク

<http://fmvn.org/>

元の状態に戻すまでには月日がかかるだろう



石碑の撤去は、男性陣一丸となり撤去



明治 25 年に作られた神社のシンボルも . . .



釣り鐘も落下



数百キロもある鐘をなんとか釣り上げた



9月に祭りがあるので神社内も清掃



福井からの越前水仙を植えました



水不足で池には水がありませんでしたがこの日から恵みの雨も降った



島の船乗り場は沈下し波をかぶる

